

I 学校の教育目標

互いの成長を認め合いながら自ら道を拓く生徒の育成

II 育成を目指す資質・能力

互いのよさを生かして協働する力

III 児童・生徒の課題

	学力状況について	学習状況について
児童・生徒の課題	2年生については、市学力調査で全教科で全国正答率を4～10ポイント上回っていた。3年生については、理科と英語で全国正答率を上回っていた。また、国語、理科、英語では応用において、全国値を上回っていた。目標値を下回った分野や問題に対し、教科担当で授業や家庭学習で対策をおこなっている。	授業態度は全体的に落ち着いており、指示されたことについてはきちんと取り組むことができるが、全教科で積極的に発表できているとは言えない。また、話し合い活動で意見交換をし、班の考えを発表することはできるが、さらに考えを深め合うことについてはまだ十分とは言えない。日頃の家庭学習においては宿題が中心の生徒が大半である。

IV 学校評価4点セットの学力に関する達成指標

・学力調査における正答率50%以上を70%以上 ※定期テストも同様
 ・「自分に合ったやり方を見つけ、家庭学習に取り組むことができている」の「そう思う」の回答を60%以上

V 授業改善の取組(「授業改善の5点セット」目標達成に向けた組織的な授業改善)

①授業改善テーマ	自立した学習者の育成
②授業改善の重点	～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実～

	③取組内容	④取組指標	⑤検証指標	検証(成果・課題)
1学期	個別最適な学びで、自分に合った学び方を見つけ、協働的な学習で互いに協力しながら、学びを深めさせる場の設定	①毎時間、基礎・基本の定着確認を取り入れる。 ②単元に1回以上思考ツール等を活用した交流活動や互いの考えを説明しあう場を設定する。 ③他者の考えを聞いて、参考にしながら自分の考えをさらに深める協働的な学びあいを取り入れる。	①「自分に合ったやり方を見つけ、家庭学習に取り組むことができる」という問いに「そう思う」と回答する生徒を70%以上にする。 ②単元に1回以上思考ツール等を活用した交流活動や表現活動を取り入れる。 ③「班員の考えを聞いて、自分の考えが深まった」という問いに「そう思う」と回答する生徒を60%以上	

	③取組内容	④取組指標	⑤検証指標	検証(成果・課題)
2学期				

	③取組内容	④取組指標	⑤検証指標	検証(成果・課題)
3学期				

VI 学習定着状況の把握とフォローの取組 および 個に応じた学習の取組(補充学習・習熟度別指導等) ※評価はプルダウンで選択

	重点的取組	取組指標	評価
1学期	・5教科の授業でキュビナタイム ・各教科のキュビナタイムの定着確認テストを毎週火・木曜日に実施	・キュビナのワークブック機能を活用した毎時間5分間の基礎・基本問題に取り組みさせる ・キュビナの定着確認テストを実施する。	
2学期			
3学期			

◎=達成(10割以上)、○=概ね達成(8割以上)、△=やや未達成(6割以上)、×=未達成(6割未満)

VII 学校・家庭・地域の協働の取組 ※評価はプルダウンで選択

	重点的取組	取組指標	評価	1学期	2学期	3学期
家庭	家庭学習習慣の定着(キュビナ学習・自分に合ったやり方で計画を立てる) (1年70分、2年80分、3年90分)	・生活ノートに毎日の家庭学習時間を記入させ、目標時間を達成できるようアドバイスや声かけをする。				
地域	三花・小野公民館と連携を図り、地域の老人会との共同の活動を行う。地域のゲストティーチャーに書写、作品制作、防災などの指導をしてもらう。	総合的な学習の時間を中心に地域の方々との交流を学期に1回以上行う。				

◎=達成(10割以上)、○=概ね達成(8割以上)、△=やや未達成(6割以上)、×=未達成(6割未満)

VIII 令和6年度日田市アクションプランの達成指標・取組指標

1 学校評価4点セットの達成状況

令和6年度学校評価の4点セット 達成指標(学力)の評価	1学期	2学期	3学期

※学期末の評価を1～4で入力(達成指標が複数ある場合は、平均を四捨五入した数値)
 ※プルダウンで数値を選択

2 取組指標

① 「新大分スタンダード」と自校の【③取組内容】に基づいて、単元計画と本時案(略案)を作成して、授業を担当する全教員が11月までに公開授業(互見授業含む)を実施する。	授業担当者数 7人	授業を公開した教員の割合	
		7月末時点	11月末時点
		%	%

※割合(%)は四捨五入して整数表示

② 管理職または教務主任等は、授業観察シートをもとに、経験の浅い教員(採用10年以内)1人に対し学期に3回以上授業観察を行う。	1学期	2学期	3学期

※プルダウンで○、×を選択

③ 計画的に互見授業を実施し、全教員が学期に1回以上自校の教員の授業を参観する(校内研を除く)。	1学期	2学期	3学期

※プルダウンで○、×を選択